

# 成和工業株式会社

## 缶やタンクなどを材料手配から組立まで一貫生産

- 納期相談
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



コスト削減に寄与するファイバレーザ加工機

### 主な事業内容

ステンレスを中心とした金属の加工、製缶、組立

### 主な取引先(納入先)

製薬会社系エンジニアリング会社、熱交換器メーカーなど

### 主な製品

粉体・プラスチック原料乾燥設備、熱交換器ケーシングダクト

### 業務内容

#### ステンレスの特性を熟知、溶接技術にも定評

成和工業は、金属製の容器や各種タンク類の製造を、材料の手配から切断、曲げ、製缶、溶接、機械による加工まで手がける。使用している材料の8割はステンレスであり、ステンレスの特性を熟知している社員が多いのが同社の強みの一つ。製品の納入先も製薬業界やプラスチック業界、熱交換器メーカーなど幅広い。熱交換器は高温になるため高度な溶接技術が要求されるが、同社はその溶接技術の水準の高さにも定評がある。

創業は昭和45年。プラントの補修工事など現地作業からスタートし、昭和51年に金属加工用の自社工場を構えた。当初の設備は溶接機やボール盤など小規模なものであったが、プレス加工機やレーザ加工機などの設備を整え、業容を拡大していった。

### 強み

#### ファイバレーザ加工機導入でコスト低減

製品は準備段階から得意先との綿密な打ち合わせが必要になる一品一葉のオーダー品。製薬業界向け容器や熱交換器用部品など、得意先から高品質が

求められる製品が多いが、同社は材料手配から製缶、組立に至るまでを自社内で一貫して行えるため、短納期で高品質な製品を納めることができる。ゆえに、得意先からの信頼は厚い。

令和5年6月にファイバレーザ加工機を導入するなど、設備の新鋭化によるランニングコストの低減にも成功している。複雑形状を加工する際は、同社が自ら考案した治具を装置に設置して歪みを防ぐなど、高品質を確保するためのきめ細かな工夫をしている点も、得意先からの信頼につながっている。また、社員の資格取得を奨励し、より一層の技術力の向上をめざす。

### 環境整備

#### 組立工場は天井の高さが特徴

一貫生産体制を敷く同社だが、製缶工場と組立工場は別棟である。製品に粉塵などが付着しないようにするため、全工場にエアコンを設置するなど、従業員にも同社を訪問する顧客にも快適な環境を用意している。組立工場は全長の高い製品が作れるよう、クレインのフック下で8mを確保。近年の顧客のニーズを満たせるよう作業環境を整えている。

### 社長あいさつ



代表取締役  
福永 晃弘さん

当社は製缶や金属加工などを手がけるものづくり企業です。すべての関係先に誠意を持って対応し、お取引先様の期待を超える価値を提供します。また、社員が健康で誇りが持てる企業風土であり続け、お客様とともに繁栄できるような関係を継続していきたいと考えています。

### 主な保有設備

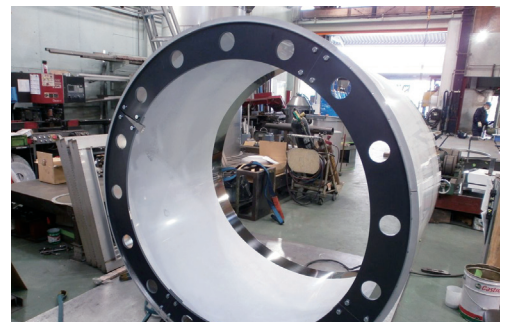
- ファイバレーザ加工機 ENSIS-3015Rほかアマダ製 2台
- プレスブレーキ HDS-2204NTほかアマダ製ほか 2台
- CNC旋盤 DL-75ほか大日金属工業製 4台
- マシニングセンタ MC-6VAオークマ製 1台
- 自動プログラミング装置 MetaCAMほか TRUMPF製ほか 4台

大阪05

住 所 / 〒567-0865  
茨木市  
横江2-4-23  
T E L / 072-652-0501  
F A X / 072-652-0503  
創 業 / 昭和45年1月  
設 立 / 昭和51年3月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 28名



組立工場の内部



タンクなどの溶接でも定評がある



<https://www.seiwa-so.co.jp/>